

事務事業名		都市公園トイレ水洗化事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	1 地域の特色を活かした快適なまちづくり					担当組織	担当部	都市建設部	担当課	都市整備課	
	政策	2 住みやすい快適なまちづくり					担当係	公園緑地係	担当課長名	小野英世		
	施策	3 快適で質の高い住環境の整備					新規事業・継続事業		継続事業			
	基本事業	4 公園の整備					実施計画事業・一般事業		一般事業			
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名						
	11707	一般	8	4	5	都市公園トイレ水洗化事業						
	事業区分	市単独事業・国県補助事業		市単独事業		任意的事業・義務的事業		任意的事業		実施方法		一部委託
事業計画	期間限定複数年度	事業期間	H4年度～H37年度		根拠法令等	・都市公園法・佐野市都市公園条例 ・佐野市高齢者、障害者等の移動等の円滑化のために必要な特定公園施設の設置の基準に関する条例						
	事業区分		実施方法		事業分類		施設等整備事業		リーディングプロジェクト		該当なし	
	市長マニフェスト		該当なし									

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

①手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
公園利用者に清潔で使いやすい便益施設を提供するとともに、本市における下水道普及事業の推進に寄与し、快適で質の高い住環境の整備を図る。本事業は、公共下水道処理区域内を優先し、建築年度の古い順及び汲取りトイレの施設状況や公園利用者の多い所を勘案し、計画的に整備する。			秋山川堀米緑地右岸側の汲取り式トイレを水洗化するための、実施設計業務を委託した。							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			水洗化工事を実施したトイレ	箇所	1	0				
②対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
トイレが水洗化されていない都市公園			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			トイレが水洗化されていない都市公園数	箇所	20	20				
③意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
目的			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
快適で質の高い公園施設にする。			都市公園トイレ水洗化率	%	74.0	74.0				
④結果(どのような結果に結びつきますか?)										
快適な住環境創出のため、公園等が整備されている。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			トイレが水洗化された公園数	箇所	57	58	63	66	68	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円	4,000							
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円	893	2,819						
	事業費計(A)	千円	4,893	2,819	0	0	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			工事請負費	4,893	委託料	2,819				
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2					
	のべ業務時間	時間	120	120						
	人件費計(B)	千円	467	473	0	0	0			
	トータルコスト(A)+(B)	千円	5,360	3,292	0	0	0			

事務事業名	都市公園トイレ水洗化事業	担当部	都市建設部	担当課	都市整備課	担当係	公園緑地係
-------	--------------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	都市公園トイレ水洗化事業は、平成4年度から本市の下水道普及事業の推進に寄与すると共に、公園利用者に清潔で使いやすい便益施設を提供し、生活基盤の向上を図るために、老朽化した汲み取りトイレを水洗トイレに整備し、市民に対し、快適で質の高い住環境の整備を提供するために開始した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	国は、安全安心な街づくりを推進しており、高齢者や障がい者が利用できるバリアフリー化を行い、人にやさしく安全に安心して利用できる公園環境の整備を求めている。平成18年12月にバリアフリー新法が施行され、既存の都市公園のトイレも基準に適合するように努力義務が課せられた。平成25年4月1日より、佐野市高齢者、障害者等の移動等の円滑化のために必要な特定公園施設の設置の基準に関する条例が施行され、トイレの整備についても基準が定められた。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	議会から老朽化した汲み取りトイレを、安全に安心して利用できる水洗トイレの整備を求める一般質問がだされている。また、市民からは、家庭においては汲み取りトイレがほとんどないので、子供たちが使えないとの苦情もある。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案 公園利用者が、安全・安心に利用できるようにトイレの水洗化は、快適で質の高い住環境の整備であり、快適なまちづくりに貢献するものである。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案 公園内の汲み取りトイレを、バリアフリー化された水洗トイレに市が整備することは妥当である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案 トイレのある都市公園の汲み取りトイレを水洗トイレに整備することは、公園利用者に、快適で質の高い公園施設を提供することになり、対象と意図は妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がかなりある	理由・改善案 計画的な事業費の投入により、成果を向上させることができる。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業があり統合・連携できる・している	理由・改善案 類似事務事業名 開設公園バリアフリー化事業 トイレを水洗化するにあたり、合わせてバリアフリー化するものであるため。
	* 類似事務事業があれば、名称を記入		
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案 設計を標準化し、事業費の削減を図っているため削減の余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求めない	理由・改善案 受益者は、不特定多数の公園利用者であり、負担を求めるとはできない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	トイレの水洗化が完了すれば、この事業は終了できる。	

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
事業のやり方改善(成果向上の見直し) : 事業統合・連携 * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。) ① 計画的な予算措置 ② 都市公園安全安心支援事業として統合する。	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上			○	維持			×	低下		×	×	財源確保
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上			○																					
	維持			×																					
	低下		×	×																					